

みなさんこんにちは！！今年度第一号目のLeavesです(^^)
Leavesの発行も4年目となり、今回はなんと 第10号を迎えることができました！！
それもこれも…ご愛読くださる方、ご理解くださる方々や、ご声援、ご協力をくださる方々のお蔭です。
日々感謝しています。本当にありがとうございます。

今回は少し趣向を変えて『学校に行きづらい子どもたち』をテーマにお伝えしたいと思います…。
学校に行きたくないのって…どうして？ 何があったの？ どうしてあげたらいいのかな？
子どもが『学校に行きたくない～…』と言い始めると、お母さんもその子も辛いんですね。
そして、わが子の辛さを早く取り除いてあげたいと思います。解決の方法ってあるのかな？
って…そんな簡単じゃないのですが、こんなふうに頑張ってるんだよって…お伝えしたいと思いました…。

今日のお話・・・ (^^)

これまで「ふたばちゃん」と称してきましたが…固有名詞として人に当てはめてしまえるため 子どもたちが冗談で 人をひやかしたり かわかいの材料にして 誰かを傷つけてしまったりするかもしれません。
そこで 今回より Aくん Bくん Cくん など…
固定しない名称で伝えさせていただきます。



<p>① 以前お話しましたが… 不登校児童の 3分の1 が 発達に凸凹のある子どもたち だったという結果がでています。</p>	<p>② でも…Aくんは幼稚園の時から 支援を受けているし(^^) 大丈夫！！ と…思っていました。</p>	<p>③ ところが！！ 環境の変化に弱いAくん …進級して1学期の間は ちゃんといけていましたが…</p>
<p>④ 夏休み明けの二学期から… ようやく担任の先生やクラスメート が変わった変化に気づき始めた？</p> <p>宿題おい～ 学校行かない～</p>	<p>⑤ そこから色々な方法で、 何とか登校する日々が… 3時間かかる日も…(笑)</p> <p>帰る！</p> <p>行くよ。</p>	<p>⑥ でも、二学期の終わりにには、 あまりに辛そうで… とうとう学校をお休みする日も…</p> <p>頭では分かっている んだけど…気持ち が無理なんだよ…</p>

